

第2次総合計画 前期基本計画 総括シート

政 策	Ⅱ	学習環境が充実した文化あふれるまち	計画書
施 策	Ⅰ	学校教育環境の充実	78
主要施策	(7)	学校教育環境の整備充実	ページ

部	教育委員会事務局 教育振興部	課	教育総務課
---	-------------------	---	-------

将来あるべき姿

安全で快適な教育環境が整い、子どもたちが安心して充実した学校生活を送っています。

総合評価

一次 (内部)	B	H30 B	R1 B	二次 (外部)	B	H30 B	R1	[A]十分に達成できた [B]概ね達成できた [C]達成できなかった
------------	---	----------	---------	------------	---	----------	----	--

協働の取組(市の取組)	計画内容
1. 協働の取組(市の取組)	計画内容

① ICT教育環境の整備充実

新設する小中一貫校の整備を見据えた学校ICT環境整備計画を新たに策定し、大型掲示装置の更新に加え、タブレット機器などの新しいICT機器を、既存の教育用コンピュータの更新にあわせて計画的に導入し、ICT機器による教育環境の充実を図ります。

② 学校施設等の適切な維持管理

学校施設の適切な維持管理により、安全・安心で快適な教育環境を維持しながら、計画的かつ効率的な改修により長寿命化を図ります。あわせて、小中一貫校の開校により閉校となる施設については、地域の関係者などとの協議調整を踏まえて活用方針を決定します。また、給食センターの安全・衛生管理を徹底し、地産地消の推進とともに、食品の安全確保に取り組みます。

③ 就学援助等の実施

ひとり親家庭や生活困窮などで経済的に就学困難な児童・生徒の保護者へ、学用品費や給食費などを援助します。また、子どもの貧困対策としてのさまざまな支援が効果的に実施されるよう、関係部局と連携し、情報交換・共有に努めます。

④ 新教育委員会制度への移行

新教育長が教育委員会の代表者としてリーダーシップを発揮することで、迅速かつ確に委員会を運営します。また、教育委員と共に、教育現場の視察や教育研修などを通して、本市の教育の現状や課題を的確に把握し、教育における施策、学校教育や社会教育についての方針決定などの審議を活性化させます。さらに、総合教育会議などで、市長と十分な意思疎通を図り、教育大綱に示す教育やそのあるべき姿を共有しながら、一体となって教育行政を推進します。

取組評価

成果

	▲		機器、校務支援システム、各種サーバ、電子黒板の更新、端末追加整備、アクセスポイント整備、校内ネットワーク整備を行った。また、GIGAスクール構想の実現に向けて、1人1台のタブレットパソコンの整備を早期に完了し、教育及び校務の質の向上に寄与した。
H30	R1	▲	▲
	●		閉校予定施設の活用方針や小中一貫校建設にかかる改修方針を決定するため、社中・社小・福田小・米田小・三草小・鴨川小・東条東小・東条西小の耐力度調査を実施し、学校施設長寿命化計画を策定した。また、全学校敷地内のCB塙の撤去や老朽化した施設の修繕を実施し、教育環境の安全を確保した。
H30	R1	●	●
	●		就学援助の基準額の改正を行うとともに、学校や福祉部局と連携して制度の周知を行い、学用品費や給食費などの援助を行うことで、義務教育の円滑な実施が推進できた。
H30	R1	●	●
	●		月1回の定例会に加え、臨時会において活発に審議することができた。また、新教育委員会制度により教育長の権限が大きくなり事業に対して迅速に対応することができた。
H30	R1	●	●

方向性

後期基本計画(課題、廃止・統合等)

○	機器の維持管理や1人1台パソコンの更新、学校の通信ネットワークの強化などICT環境を整備していく必要がある。
○	必要に応じて学校施設長寿命化計画を見直すとともに、地域及び滝野地域の閉校予定施設の活用方針について、地域の関係者と協議調整を踏まえて活用方針案を決定する必要がある。
○	引き続き、経済的に就学困難な児童・生徒の保護者へ、学用品費や給食費などを援助するため、必要に応じての基準額や制度内容を見直しを行い、また、子どもの貧困対策としてのさまざまな支援が効果的に実施されるよう、関係部局と連携する必要がある。
○	引き続き、定例会や臨時会において、教育における施策、学校教育や社会教育についての方針決定などの審議を活性化するとともに、総合教育会議などで、市長と十分な意思疎通を図り、教育大綱に示す教育やそのあるべき姿を共有しながら教育行政を推進する必要がある。

【取組評価】●:十分に達成できた ▲:概ね達成できた ×:達成できなかった 【方向性】◎:さらに取組を充実させる ○:引き続き取り組む △:縮小して取り組む ×:取組不要

まちづくり指標

年度目標達成狀況

[illegible]

【年度目標達成狀況】★★★：達成、★★：達成率80%以上、★：達成率60%以上、☆：達成率60%未滿、－：測定不能

行財政改革関連事業の取組状況

通番	事務事業名	成果	取組による成果(効果)・成果なしの理由	財政効果額 (千円)
18	閉校施設活用方針検討事業	○	東条地域の小学校2校の活用方針案を作成できた。	

※「取組による成果(効果)・成果なしの理由」欄は、「成果」欄が「○」「△」の場合は財政負担の軽減・平準化、市民サービス・行政効率の向上などの観点における取組成果(効果)を、「×」の場合は成果なしの理由を記載する。
※記載内容については、裏面(行革関連事業)の内容と十分に整合をとること。

事務事業の見直し(スクラップ・アンド・ビルド/リセット)状況

通番	事務事業名	成果	廃止、休止、縮小、統合等の内容

※記載内容については、裏面(事務事業)の内容と十分に整合をとること。

■主要施策を構成する主な事務事業(新規・廃止等事業を含む。)

通番	協働の取組番号	事務事業名	重点 行革	実施 年限	上段:事務事業内容[2018(H30)～2022(R4)] 下段:2018(H30)～2020(R2)年度の取組内容・成果・課題	上段:予算(計画)、中上段:決算[千円]、中下段:執行率、下段:実施有無						進捗	評価	方向性	備 考
						2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	合計				
1	①	学校ICT環境整備計画策定事業			学校ICT環境整備計画の策定						0	×	B	—	国が示すGIGAスクール構想の早期実現により、強靱化対策や抜本的なシステム変更も視野に計画を策定する必要がある。
					既存の機器との整合や現在の課題を整理し、国が示すGIGAスクール構想の実現を踏まえ、学校ICT環境整備計画の内容検討を進めた。	—	—	—	—	—	0				
						〇	〇	〇	〇						
2	①	教育・校務用情報システム管理事業(教育用中央サーバ)			教育用中央サーバ群(クラウド)の運用	7,534	12,662	12,540	12,540	12,540	57,816	〇	A	〇	
						7,182	12,426	12,540			32,148				
					教育用中央サーバ群をクラウドにて更新し、校務ネットワークの安定運用に寄与した。	95.3%	98.1%	100.0%	0.0%	0.0%	55.6%				
3	①	教育・校務用情報システム管理事業(校務支援システム)			校務支援システム(クラウド)の運用	2,002	3,990	4,026	3,634	3,634	17,286	〇	A	〇	
						1,842	3,989	4,026			9,857				
					校務支援システムをクラウドにて更新し、校務の安定運用に寄与した。	92.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	57.0%				
4	①	教育・校務用情報システム管理事業(学校ネットワーク強化)	〇		学校ネットワークの強化					54,091	54,091	—	—	〇	
					—	—	—	—	—	0.0%	0.0%				
										〇					
5	①	ICT支援事業			ICT支援員の配置				14,520	14,520	29,040	—	—	〇	
					—	—	—	—	0.0%	0.0%	0.0%				
									〇	〇					
6	①	小学校ICT教育環境整備事業(教育用・校務用パソコン)	〇		教育用・校務用パソコンの更新	39,516	39,100	50,232	54,567	52,702	236,117	〇	A	〇	R1からR2の予算は、機器更新によりリース料が増額となったため
					社小、米田小、三草小、滝野東小、滝野南小における、タブレット175台、校務用PC110台、サーバ10台、その他周辺機器の更新を行った。機器の安定運用、タブレットによる新しい教育環境を実現した。	36,824	39,100	50,231			126,155				
						93.2%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	53.4%				
7	①	小学校ICT教育環境整備事業(デジタル教科書更新等)	〇		教師用教科書・指導書購入、デジタル教科書の更新			29,261	10		29,271	〇	A	〇	
					教科書の改訂に伴って教師用教科書・指導書を購入するとともに、デジタル教科書の更新を行い、教師の指導力向上を図った。	—	—	100.0%	0.0%	—	100.0%				
								〇	〇						
8	①	小学校ICT教育環境整備事業(電子黒板)	〇		電子黒板の更新	1,403	2,172	4,691	7,030	8,700	23,996	〇	A	〇	R1からR2の予算は、機器更新によりリース料が増額となったため
						1,197	2,172	4,691			8,060				
					平成30年度から令和元年度にかけて、小学校9校においてプロジェクター型電子黒板の35台の更新を行い、ICT教育環境の充実を図った。	85.3%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	33.6%				
9	①	小学校ICT教育環境整備事業(学習者用タブレット型パソコン)	〇		学習者用タブレット型パソコンの整備	68,600	103,616	76,061	3,886	1,375	253,538	〇	A	〇	
					当初は3人に1台を目指し追加整備を予定していたが、国のGIGAスクール構想の早期実施により全校に1人1台のパソコンを整備し、環境整備を大きく前進させた。	68,040	59,966	60,228			188,234				
						99.2%	57.9%	79.2%	0.0%	0.0%	74.2%				
10	①	中学校ICT教育環境整備事業(教育用・校務用パソコン)	〇		教育用・校務用パソコンの更新	13,967	15,542	17,995	4,793	6,670	58,967	〇	A	〇	
						13,284	15,542	17,994			46,820				
					平成30年度から令和元年度にかけて、滝野中において、タブレット41台、校務用PC14台、サーバ2台、その他周辺機器の更新を行った。タブレットによる新しい教育環境を実現した。	95.1%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	79.4%				
11	①	中学校ICT教育環境整備事業(デジタル教科書更新等)	〇		教師用教科書・指導書購入、デジタル教科書の更新				7,965		7,965	—	—	〇	
					—	—	—	—	0.0%	—	0.0%				
									〇						

第2次総合計画 前期基本計画 総括シート

12	①	中学校ICT教育環境整備事業(電子黒板)	○	電子黒板の更新	1,295	1,992	3,725	4,649	5,308	16,969	○	A	○	R1からR2の予算は、機器更新によりリース料が増額となったため
					1,105	1,992	3,724			6,821				
				中学校3校においてプロジェクター型電子黒板14台の更新を行い、ICT教育環境の充実を図った。	85.3%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	40.2%				
13	①	中学校ICT教育環境整備事業(学習者用タブレット型パソコン)	○	学習者用タブレット型パソコンの整備	29,400	31,336	40,880		4,401	106,017	○	A	○	
					29,160	31,334	40,879			101,373				
				当初は3人に1台を目指し追加整備を予定していたが、国のGIGAスクール構想の早期実施により全校に1人1台のパソコンを整備し、環境整備を大きく前進させた。	99.2%	100.0%	100.0%	—	0.0%	95.6%				
14	②	小学校施設整備事業		エアコン・防犯カメラの更新、老朽施設の補修・改修、漏水対策等、社地域5小学校耐力度調査等の実施、石綿含有建材本調査の実施	95,263	61,921	56,531	80,700		294,415	○	A	○	R2からR3の予算は、閉校後の施設の改修及び解体費用を計上したため増額
					91,682	50,762	54,277			196,721				
				計画どおりエアコン・防犯カメラの更新を行い、老朽施設の補修・改修工事を行った。また、学校敷地内における危険なコンクリートブロック塀については、平成30年度に全撤去することができた。	96.2%	82.0%	96.0%	0.0%	—	66.8%				
15	②	中学校施設整備事業		エアコンの更新、エレベーターの部分改修、老朽施設の補修・改修・漏水対策等、石綿含有建材本調査の実施	38,716	27,191	20,480	21,900		108,287	○	A	○	
					36,210	23,753	20,234			80,197				
				計画どおりエアコン・エレベーター部品の更新を行い、老朽施設の補修・改修工事を行った。また、学校敷地内におけるコンクリートブロック塀については、平成30年度に全撤去することができた。	93.5%	87.4%	98.8%	0.0%	—	74.1%				
16	②	小学校管理事務事業	○	特殊建築物定期調査及び非構造部材耐震性能調査の実施、スポットクーラーの設置等	15,843	3,827	4,569	3,084	5,389	32,712	○	A	○	R1からR2の予算は、スポットクーラー設置を計上したため増額
					15,427	3,735	4,494			23,656				
				計画どおり特殊建築物定期調査を実施し、既存施設の現状を把握することにより今後の修繕計画への活用を図ることができた。	97.4%	97.6%	98.4%	0.0%	0.0%	72.3%				
17	②	中学校管理事務事業	○	特殊建築物定期調査及び非構造部材耐震性能調査の実施、スポットクーラーの設置等	5,912	1,513	1,867	1,148	2,184	12,624	○	A	○	R1からR2の予算は、スポットクーラー設置を計上したため増額
					5,577	1,512	1,699			8,788				
				計画どおり特殊建築物定期調査を実施し、既存施設の現状を把握することにより今後の修繕計画への活用を図ることができた。	94.3%	99.9%	91.0%	0.0%	0.0%	69.6%				
18	②	閉校施設活用方針検討事業	○	小中一貫校の開校により閉校となる施設の活用方針についての協議・調整・整備	87	0	6	30,500	466,100	496,693	×	B	○	R3以降の予算は、借地にかかる鑑定業務や測量業務等の実施による増額
					86	0	0			86				
			○	閉校後活用予定施設の耐力度調査を行うとともに、閉校後活用検討委員会や施設利用者へのアンケートにより意見を聴取し、活用方針案を決定した。	98.9%	—	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
19	②	給食施設管理運営事業		厨房機器の更新、施設改修工事(空調設備、便所等)、安全・衛生管理	18,390	5,204	11,553	15,895	19,000	70,042	○	A	○	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からR2年度夏季休業中に予定していた工事を翌年度に繰り越した。
					18,379	5,184	11,253			34,816				
				自動消火装置、真空冷却機の更新及びラウンドシェルフ消毒保管機修繕工事を実施し、事業推進を計画的に図ることができた。	99.9%	99.6%	97.4%	0.0%	0.0%	49.7%				
20	②	学校給食材料購入事業	○	学校給食材料の購入、地元食材などを使用した特別メニューの提供	1,822	151,399	147,936	153,181	153,181	607,519	○	A	○	H30「1.楽しみのある学校給食特別メニュー」に係る費用のみを計上記載していたが、R1から学校給食材料購入費の総額を計上したため増額
					1,822	139,702	143,598			285,122				
				食物アレルギー代替食材を取り入れ、児童生徒の喫食人数が増えた。地元産食材を多く用い、地産地消を進めることができた。また、令和2年度は、臨時休業した4月・5月を除く期間で、年間527,231食を12校の児童生徒に提供した。	100.0%	92.3%	97.1%	0.0%	0.0%	46.9%				
21	③	小学校就学援助事務事業		経済的な理由によって就学困難な児童の保護者に対する学用品費や給食費などの一部援助	20,755	24,191	27,685	27,910	27,910	128,451	○	A	○	
					19,404	21,894	24,666			65,964				
				令和元年度から基準額を見直し、市内小学校10校へ制度の周知を行い、平成30年度は294人、令和元年度は310人、令和2年度は300人に学用品費や給食費などの援助を実施した。	93.5%	90.5%	89.1%	0.0%	0.0%	51.4%				
22	③	中学校就学援助事務事業		経済的な理由によって就学困難な生徒の保護者に対する学用品費や給食費などの一部援助	14,531	15,137	16,408	17,057	17,057	80,190	○	A	○	
					13,270	13,349	14,096			40,715				
				令和元年度から基準額を見直し、市内中学校4校へ制度の周知を行い、平成30年度は163人、令和元年度は154人、令和2年度は157人に学用品費や給食費などの援助を実施した。	91.3%	88.2%	85.9%	0.0%	0.0%	50.8%				
23	③	子どもの貧困対策連携事業		関係部局との連携による子どもの貧困対策に係る支援の円滑な推進						0	○	A	○	
										0				
				関係部局と連携し、個々の状況に応じて就学援助制度の周知を行うことができた。	—	—	—	—	—	—				

24	④	新教育委員会制度事業			教育委員長と教育長を一本化した「新教育長」の設置、教育委員会における審議の活性化							0	○	A	○	
											0					
					月1回の定例会に加え、臨時会を3年間で45回行い、審議の活性化を図った。また、新教育委員会制度により、事案に対して迅速に対応することができた。	—	—	—	—	—	—					
25	④	教育振興基本計画策定事業			教育振興基本計画の策定			1,988	607			2,595	○	A	—	
							1,982				1,982					
					令和3年度から令和7年度までの5年間を計画期間とする第3期教育振興基本計画を策定し、教育振興を図る基本的方向を示すことができた。	—	—	99.7%	0.0%	—	76.4%					
							○	○								
予算(計画) 事業費 合計						375,036	500,793	528,434	465,576	854,762	2,724,601	【進捗】○:計画どおり ×:遅延 —:未実施 【評価】A:十分に効果があつた B:概ね効果があつた C:効果はなかつた —:評価対象外 【方向性】◎:拡充 ○:継続 △:変更して実施(縮小・統合・見直し) ×:廃止・休止 —:完了・完了予定				
決算 事業費 合計						360,491	426,412	499,872	0	0	1,286,775					
執行率						96.1%	85.1%	94.6%	0.0%	0.0%	47.2%					

第2次総合計画 前期基本計画 総括シート

政 策	Ⅱ	学習環境が充実した文化あふれるまち	計画書
施 策	2	生涯学習の充実	80
主要施策	(8)	市民文化の創造の促進	ページ

部	教育委員会事務局 教育振興部	課	生涯学習課
---	-------------------	---	-------

将来あるべき姿

文化芸術の発表や鑑賞の機会が提供され、地域の文化芸術を支える人材が育つとともに、多世代が関わり合う地域文化が形成されています。また、歴史や伝統、民俗、行事などの文化財を地域で守り、継承し、活用しながら次代に引き継いでいます。

総合評価								
一次 (内部)	A	H30 R	R1 R	二次 (外部)	A	H30 R	R1 R	[A]十分に達成できた [B]概ね達成できた [C]達成できなかった

協働の取組(市の取組)		計画内容
①	文化芸術の継承・創造	美術や踊り、合唱、楽器演奏など、世代を超えて活動できる文化芸術の場を提供するとともに、気軽に参加し、ふれあい、体験できる機会を確保することにより、市民の文化芸術についての理解と関心を深めます。また、地域で文化芸術活動に取り組む団体などの活動や後継者育成を支援します。
②	文化交流の推進	多分野、多世代の文化芸術団体が一堂に会する発表の場や機会、市外の団体などとの交流機会を提供するとともに、文化連盟や美術協会などの団体への支援を通して文化交流を推進し、地域の文化芸術の振興を図ります。
③	文化財等の保存と活用	法律等に基づき文化財などを適切に保護・保存し、継承するとともに、多様なイベントなどにより、市民に対して広くその価値と魅力を周知します。また、市内における潜在的な歴史的事象や地元の著名な人物などを掘り起こし、文化財などとあわせて歴史民俗資料館を有効に活用しながら市内外に発信します。
④		
⑤		

取組評価		成果
●		・公募美術展等や加東文化振興財団及び新しい風がとうによる生涯学習の機会の提供により、市民が文化芸術に触れる機会が提供できた。また、各施設において、必要な工事等を行い利用者の快適な環境を整備することができた。 ・令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を講じ、利用者の安全確保に努めた。
H30	R1	
●	●	
●		・文化連盟、美術協会により、発表の場の機会が設けられ、市民の文化交流に寄与した。
H30	R1	
●	●	
●		・多摩美術大学での文化財展を開催するなど本市の文化財を市内外に情報発信することができた。 ・資料館外壁改修工事により、利用者の安全安心が確保できた。 ・資料館の展示品を大きくリニューアルし、社会の多様化に応えた。 ・滝野文化会館を生涯学習施設に転用するための準備を進めた。
H30	R1	
●	●	
H30	R1	
H30	R1	

方向性	後期基本計画（課題、廃止・統合等）
○	市民アンケートから、芸術文化施策に対する重要性は高まっており、引き続き公募美術展等や加東文化振興財団及び新しい風かとうによる文化芸術の発表や鑑賞の機会の提供により、地域の文化芸術を支える人材を育成し、多世代が関わり合う地域文化を形成します。また、令和3年度以降も、必要な工事等を計画的に行い、利用者の快適な環境を整備します。
○	文化芸術団体の会員の高齢化や会員数の減少といった課題があり、今後、団体の文化芸術活動を活発に行うことができる場や機会を増やすとともに、活動団体の存続のために時代に向けた後継者育成を推進します。
○	令和3年度から、文化財係を地域交流センター（旧滝野文化会館）に活動拠点を移すとともに、同センター内に展示スペースを新設し、調査や保護活動を一層進め、周辺施設（アート館）と連携し、市民をはじめ多くの人々に歴史文化を醸成します。

【取組評価】●:十分に達成できた ▲:概ね達成できた ×:達成できなかった 【方向性】◎:さらに取組を充実させる ○:引き続き取り組む △:縮小して取り組む ×:取組不要

[illegible]

【年度目標達成狀況】★★★：達成、★★：達成率80%以上、★：達成率60%以上、☆：達成率60%未滿、－：測定不能

行財政改革関連事業の取組状況				
通番	事務事業名	成果	取組による成果(効果)・成果なしの理由	財政効果額(千円)

※「取組による成果(効果)・成果なしの理由」欄は、「成果」欄が「○」「△」の場合は財政負担の軽減・平準化、市民サービス・行政効率の向上などの観点における取組成果(効果)を、「×」の場合は成果なしの理由を記載する。
※記載内容については、裏面(行革関連事業A)の内容と十分に整合をとること。

事務事業の見直し(スクラップ・アンド・ビルド/リセット)状況			
通番	事務事業名	成果	廃止、休止、縮小、統合等の内容

※記載内容については、裏面(事務事業)の内容と十分に整合をとること。

■主要施策を構成する主な事務事業(新規・廃止等事業を含む。)

通番	協働の取組番号	事務事業名	重点 行革	実施 年限	上段:事務事業内容[2018(H30)～2022(R4)] 下段:2018(H30)～2020(R2)年度の取組内容・成果・課題	上段:予算(計画)、中上段:決算[千円]、中下段:執行率、下段:実施有無						進捗	評価	方向性	備 考
						2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	合計				
1	①	文化祭事業			子ども美術作品展及び公民館サークル作品展の開催	178	234		230	230	872	○	A	○	【令和2年度】 新型コロナウイルス感染症 拡大予防の観点から中止 したことによる減額
						167	226				393				
					令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止したが、令和元年度は、子ども美術作品2,055点、公民館サークル13団体で作品約330点の展示があり、本市の文化振興に寄与した。	93.8%	96.6%	—	0.0%	0.0%	45.1%				
						○	○		○	○					
2	①	公募美術展事業			公募美術展の開催、市制15周年記念冊子作成	1,919	1,935	1,842	1,914	1,808	9,418	○	A	○	
						1,757	1,809	1,824			5,390				
					令和2年度は、440点の出演、延べ2,091人の来館があり、本市の美術文化に寄与した。(令和元年度414点・延べ2,480人)	91.6%	93.5%	99.0%	0.0%	0.0%	57.2%				
						○	○	○	○	○					
3	①	ギャラリー活用事業			市収蔵品展等の開催	93	41	79	75	75	363	○	A	○	
						51	37	79			167				
					令和2年度は、市が収蔵する美術品3点、歴史民俗資料館新寄贈資料の紹介、埋蔵文化財発掘調査速報、文化財資料調査成果報告を13日間展示し、延べ377人の来場者があり、施設の有効活用と市民の文化の意識が向上した。(令和元年度は、美術品81点を18日間展示し、延べ528名の来場者)	54.8%	90.2%	100.0%	0.0%	0.0%	46.0%				
						○	○	○	○	○					
4	①	伝の助かるた大会			伝の助かるた大会の開催	121	125		119	119	484	○	A	○	【令和2年度】 新型コロナウイルス感染症 拡大予防の観点から中止 したことによる減額
						118	118				236				
					令和元年度は182人の小学生の参加があり、ふるさとへの貴重な歴史、伝統文化の継承に寄与した。なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止した。	97.5%	94.4%	—	0.0%	0.0%	48.8%				
						○	○		○	○					
5	①	文化事業開催委託			文化振興団体への委託による幅広い年齢層の趣味・嗜好を考慮したさまざまなイベントの開催	27,025	27,042	27,060	24,231	24,231	129,589	○	A	○	
						27,025	27,030	24,349			78,404				
					(公財)加東文化振興財団において、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、貸館やイベントを中止する期間があったが、振興普及事業10事業、38公演、育成事業7事業24公演、音楽教室3教室を実施し、関係団体や学校等との連携を強化することができた。	100.0%	100.0%	90.0%	0.0%	0.0%	60.5%				
						○	○	○	○	○					
6	①	やしる国際学習塾整備事業			やしる国際学習塾のトイレ改修工事、エレベーター更新工事、音響設備改修工事、図書・情報センター改修工事、空調設備改修実施設計・施工管理・工事、屋根防水改修実施設計・工事、外壁改修実施設計・工事	58,029	96,917	2,266	95,710	76,500	329,422	○	A	○	【令和3年度予定】 空調設備改修工事を実施 することによる増額
						58,028	95,613	2,266			155,907				
					会議棟のトイレ改修、エレベーター2基の更新工事及び図書情報センター改修工事を実施し、利用者の安全安心の確保及び快適な環境を整備することができた。	100.0%	98.7%	100.0%	0.0%	0.0%	47.3%				
						○	○	○	○	○					
7	①	滝野文化会館整備事業			滝野文化会館の調光設備改修工事、外壁改修実施設計・工事	500	15,482				15,982	○	A	—	【令和3年度～】 生涯学習施設(地域交流セ ンター)に転用
						497	15,477				15,974				
					調光設備改修工事に伴う実施設計及び改修工事を実施したことにより、ホールの利用環境を整備することができた。	99.4%	100.0%	—	—	—	99.9%				
						○	○								
8	①	東条文化会館整備事業			東条文化会館外壁修繕、トイレ改修工事、冷温水器ポンプ取替工事	2,376	62,802		1,899		67,077	○	A	○	【令和3年度予定】 冷温水ポンプ取替工事に よる増額
						1,944	56,752				58,696				
					会館外壁修繕工事の実施設計及び外壁修繕並びにトイレ改修工事を実施したことにより、利用者の安全安心を確保し、快適な環境を整備することができた。	81.8%	90.4%	—	0.0%	—	87.5%				
						○	○		○						
9	①	やしる国際学習塾管理運営事業			指定管理者によるやしる国際学習塾の管理運営	49,746	48,195	48,827	58,000	58,000	262,768	○	A	○	【令和2年度】 新型コロナウイルス感染症 拡大予防対策のため増額
						49,746	48,192	48,411			146,349				
					指定管理者である(公財)加東文化振興財団により、安全かつ快適な施設環境の維持及び適切な管理運営を行うことができた。なお、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、会議室に網戸を設置し利用者の安全確保に努めた。	100.0%	100.0%	99.1%	0.0%	0.0%	55.7%				
						○	○	○	○	○					
10	①	滝野文化会館管理運営事業			指定管理者による滝野文化会館の管理運営	12,154	12,341	24,836			49,331	○	A	—	【令和2年度】 ・新型コロナウイルス感染 症拡大予防対策のため増 額 ・生涯学習施設に転用する 準備のため増額
						12,154	12,336	23,381			47,871				
					指定管理者である(公財)加東文化振興財団により、安全かつ快適な施設環境の維持及び適切な管理運営を行うことができた。なお、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、会議室に網戸を設置し利用者の安全確保に努めた。	100.0%	100.0%	94.1%	—	—	97.0%				
						○	○	○							
11	①	東条文化会館管理運営事業			指定管理者による東条文化会館の管理運営	16,061	18,570	18,727	18,727	18,727	90,812	○	A	○	
						15,981	18,335	17,727			52,043				
					指定管理者である株式会社洋産業(特非)新しい風かとうにより、安全かつ快適な施設環境の維持及び適切な管理運営を行うことができた。	99.5%	98.7%	94.7%	0.0%	0.0%	57.3%				
						○	○	○	○	○					

第2次総合計画 前期基本計画 総括シート

12	②	文化振興事務		文化振興各種団体への支援、地域の文化芸術活動や後継者育成に対する支援、多分野・多世代・市内外の団体間の文化交流機会の提供、東はりま芸能祭の開催に伴う補助	1,757	1,757	977	1,757	1,757	8,005	○	A	○	【令和2年度】 新型コロナウイルス感染症 拡大予防の観点から中止 したことによる減額
				文化振興各種団体(市美術協会、播州音頭踊り保存会、市文化連盟)へ活動発表の場を提供するなど、文化芸術活動に寄与した。なお、令和2年度実施予定であった、東はりま芸能祭は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となった。	1,757	1,757	957			4,471				
					100.0%	100.0%	98.0%	0.0%	0.0%	55.9%				
					○	○	○	○	○					
13	③	文化財保護対策事業	○	文化財の保全・啓発、潜在的な歴史的事象や著名人等の掘り起こし、ガイドマップ改訂、パソコン購入、埋蔵文化財調査事務所移転	2,741	5,970	2,881	5,038	2,410	19,040	○	A	○	【令和元年度】 文化財修理補助による増額
					2,682	5,831	2,424			10,937				
				無形民俗文化財の後継者育成事業などの文化財保護活動を行うとともに、講演会などを実施し、文化財に対する意識が向上した。また、加東遺産ガイドマップの改訂・パソコン購入・文化財係移転の準備などにより運営基盤が強化できた。	97.8%	97.7%	84.1%	0.0%	0.0%	57.4%				
					○	○	○	○	○					
14	③	埋蔵文化財調査事業		開発等に伴う試掘調査の実施	1,540	667	1,047	1,031	1,031	5,316	○	A	○	
					413	287	390			1,090				
				文化財保護法に基づき、開発事業に伴う試掘・立会調査、開発照会事務を行い、埋蔵文化財の保護や調査を適正に実施することができた。	26.8%	43.0%	37.2%	0.0%	0.0%	20.5%				
					○	○	○	○	○					
15	③	歴史民俗資料館管理運営事業	○	歴史民俗資料館の管理運営、外壁改修工事、東京都における文化財展の開催、市民等を対象とした文化財資料の展示会及び関連する講座・講演会等の開催、建物老朽度調査の実施、施設修繕	12,873	2,169	1,742	2,582	1,023	20,389	○	A	○	【平成30年度】 多摩美術大学での文化財企画展開催による増額 【令和2年度】 ・建物を朽度調査の実施による増額及び新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から文化財企画展を縮小したことによる減額
				多摩美術大学において文化財展を実施し、本市の文化財の特徴や魅力を全国に発信した。また、歴史民俗資料館の外壁改修工事を実施し、入館者等の安全安心に寄与した。令和2年度には、展示品を大きくリニューアルし、多様化する需要に即応した。	12,639	2,087	1,618			16,344				
					98.2%	96.2%	92.9%	0.0%	0.0%	80.2%				
					○	○	○	○	○					
16	③	三草藩武家屋敷管理運営事業		三草藩武家屋敷の管理運営、建物老朽度調査の実施	1,369	1,279	1,461	1,225	1,225	6,559	○	A	○	【令和2年度】 建物老朽度調査の実施による増額
					1,346	1,107	1,353			3,806				
				令和2年度、尾崎家を一般公開し120人の来館者があり、文化財への興味関心を広く高めることができた。また観覧者の安全安心を確保するための改修も実施した。(令和元年度:397人、平成30年度:301人)	98.3%	86.6%	92.6%	0.0%	0.0%	58.0%				
					○	○	○	○	○					
予算(計画) 事業費 合計					188,482	295,526	131,745	212,538	187,136	1,015,427	【進捗】○:計画どおり ×:遅延 ー:未実施			
決算 事業費 合計					186,305	286,994	124,779	0	0	598,078	【評価】A:十分に効果があった B:概ね効果があった C:効果はなかった ー:評価対象外			
執行率					98.8%	97.1%	94.7%	0.0%	0.0%	58.9%	【方向性】◎:拡充 ○:継続 △:変更して実施(縮小・統合・見直し) ×:廃止・休止 ー:完了・完了予定			

第2次総合計画 前期基本計画 総括シート

政 策	Ⅱ	学習環境が充実した文化あふれるまち	計画書
施 策	2	生涯学習の充実	82
主要施策	(9)	社会教育を支える土台づくり	ページ

部	教育委員会事務局 教育振興部	課	生涯学習課
---	-------------------	---	-------

将来あるべき姿

魅力ある学習環境・機会が整うことで、市民の豊かな心や人間力が育まれ、生きがいをもって地域社会に参画しています。

総合評価

[illegible]

協働の取組(市の取組)		計画内容
①	学習環境の充実	地域の特性を活かした活動やイベントなどの実施により、地域に根ざした拠点施設としての公民館などの社会教育施設の機能と役割を充実させるとともに、施設の適切な維持管理とあわせて、効率的な管理運営手法について検討します。また、公共施設の適正化の取組を踏まえ、地域コミュニティ活動施設等に転用する学校施設の活用方法などについて検討を進めます。
②	学習機会の充実	幅広い年齢層に対する学習機会を提供するとともに、学習した成果を地域社会に活かせる仕組みづくりに取り組みます。また、団体・サークルへの活動支援などを通して、学習活動の担い手となる団体・サークルや人材の育成に努めます。
③		
④		
⑤		

取組評価		成果
●		・令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、状況に応じて使用を停止又は制限したことにより利用者は減少した。 ・地域のイベントを実施することにより、学習機会の充実を図り、団体・サークルの活動が活性化した。 ・施設の補修等により、適切な維持管理に努め、利用者の利便性が向上した。
H30	R1	
●	▲	
▲		・令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、状況に応じて事業を中止又は縮小した。 ・成人学習事業や小学生チャレンジスクール事業など、様々な年代への学習機会を提供したことにより、担い手が育成され、結果、参加者が自主的にサークルを設立した。
H30	R1	
●	▲	
H30	R1	
H30	R1	
H30	R1	

方向性	後期基本計画(課題、廃止・統合等)
○	・団体・サークルの高齢化や新規参入者不足が課題となっており、活動の活性化及び周知を支援する必要があります。 ・コロナ禍において、工夫を凝らした手法により事業を展開し、人材育成に努める必要があります。
○	・今後も継続して様々な年代への学習機会を提供し、自主的なサークルの設立を目指します。 ・コロナ禍において、工夫を凝らした手法により事業を展開し、人材育成に努める必要があります。

【取組評価】●:十分に達成できた ▲:概ね達成できた ×:達成できなかった 【方向性】◎:さらに取組を充実させる ○:引き続き取り組む △:縮小して取り組む ×:取組不要

[illegible]

【年度目標達成狀況】★★★：達成、★★：達成率80%以上、★：達成率60%以上、☆：達成率60%未滿、－：測定不能

行財政改革関連事業の取組状況

通番	事務事業名	成果	取組による成果(効果)・成果なしの理由	財政効果額 (千円)
8	公民館管理運営体制等検討事業	×	情報収集・意見交換のみにとどまる	

※「取組による成果（効果）・成果なしの理由」欄は、「成果」欄が「○」「△」の場合は財政負担の軽減・平準化、市民サービス・行政効率の向上などの観点における取組成果（効果）を、「×」の場合は成果なしの理由を記載する。
※記載内容については、裏面（行事関連事業）の内容と十分に整合をとること。

事務事業の見直し(スクラップ・アンド・ビルド/リセット)状況

通番	事務事業名	成果	廃止、休止、縮小、統合等の内容

※記載内容については、裏面(事務事業)の内容と十分に整合をとること。

■主要施策を構成する主な事務事業(新規・廃止等事業を含む。)

通番	協働の取組番号	事務事業名	重点 行革	実施 年限	上段:事務事業内容〔2018(H30)～2022(R4)〕 下段:2018(H30)～2020(R2)年度の取組内容・成果・課題	上段:予算(計画)、中上段:決算〔千円〕、中下段:執行率、下段:実施有無						進捗	評価	方向性	備 考
						2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	合計				
1	①	公民館総務事務事業			公民館総括事務、施設予約システム保守	2,747	2,771	2,712	2,625	2,625	13,480	○	A	○	
						2,702	2,743	2,659			8,104				
					施設予約システムを利用することにより、公民館の円滑な事務及び運営を行うことができた。	98.4%	99.0%	98.0%	0.0%	0.0%	60.1%				
						○	○	○	○	○					
2	①	社公民館維持管理事業			社公民館の管理運営、機械修繕及びカーテン取替、特殊建築物定期報告、建物老朽度調査の実施	5,921	5,017	5,821	4,831	4,831	26,421	○	A	○	【令和2年度】 ・建物老朽度調査の実施による増額 ・新型コロナウイルス感染症拡大予防対策のため増額
						5,647	4,635	5,476			15,758				
					機械の修繕(高圧気中閉閉器の取替)及びエアコンの修繕を行うなど、施設の適切な維持管理に努めている。一方で、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として空間衛生噴霧器及び会議室に網戸を設置し、利用者の安全確保に努めたが、貸館業務を中止したことにより利用者は19,726人であった。(令和元年度:31,154人)	95.4%	92.4%	94.1%	0.0%	0.0%	59.6%				
						○	○	○	○	○					
3	①	滝野公民館維持管理事業			滝野公民館の管理運営、特殊建築物定期報告、建物老朽度調査の実施、空調改修工事、渡り廊下雨漏り改修工事、屋根防水実施設計・工事	7,327	13,067	6,063	7,820	5,986	40,263	○	A	○	【令和2年度】 滝野図書館・滝野文化会館と電気代の負担増分による減額 【令和2年度】 ・建物老朽度調査の実施による増額 ・新型コロナウイルス感染症拡大予防対策のため増額
						7,123	11,675	4,839			23,637				
					天井の防水補修及び渡り廊下のカーテン取付を行うとともに、建物の老朽度調査を実施し、施設の適切な維持管理に努めている。一方で、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として空間衛生噴霧器を設置し、利用者の安全確保に努めたが、貸館業務を中止したことにより利用者は8,059人であった。(令和元年度:14,845人)	97.2%	89.3%	79.8%	0.0%	0.0%	58.7%				
						○	○	○	○	○					
4	①	東条公民館維持管理事業			東条公民館の管理運営、解体・駐車場整備工事	93,307	61,531	646	397	397	156,278	○	A	○	【平成30年度・令和元年度】 公民館の解体及び駐車場整備工事の完了による減額 【令和2年度】 ・新型コロナウイルス感染症拡大予防対策のため増額
						31,968	43,751	636			76,355				
					平成30年度から令和元年度にかけ、公民館の解体及び駐車場整備を行うなど、施設の適切な維持管理に努めている。。一方で、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として空間衛生噴霧器を設置し、利用者の安全確保に努めたが、貸館業務を中止したことにより利用者は6,490人であった。(令和元年度:17,496人)	34.3%	71.1%	98.5%	0.0%	0.0%	48.9%				
						○	○	○	○	○					
5	①	東条会館管理運営事業			コミュニティセンター東条会館の管理運営、建物老朽度調査の実施、アスベスト含有建材調査、アスベスト含有建材除去工事及び解体撤去実施設計・施工管理・工事	1,234	1,155	1,357	2,422	3,729	9,897	○	A	○	【令和2年度】 ・建物老朽度調査の実施による増額 ・新型コロナウイルス感染症拡大予防対策のため増額
						1,141	1,098	1,213			3,452				
					東条会館の円滑な事務及び管理運営を行っている。一方で、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として空間衛生噴霧器及び会議室に網戸を設置し、利用者の安全確保に努めたが、貸館業務を中止したことにより利用者は2,304人であった。(令和元年度:2,699人)	92.5%	95.1%	89.4%	0.0%	0.0%	34.9%				
						○	○	○	○	○					
6	①	さんあいセンター管理運営事業			さんあいセンターの管理運営、特殊建築物定期報告、建物老朽度調査の実施、和室窓枠改修工事、アスベスト含有建材調査、耐震調査	682	652	1,481	1,668	645	5,128	○	A	○	【令和2年度】 ・建物老朽度調査の実施による増額 ・新型コロナウイルス感染症拡大予防対策のため増額
						362	589	1,302			2,253				
					建物の老朽度調査を実施し、施設の適切な維持管理に努めている。一方で、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として空間衛生噴霧器及び各部屋に網戸を設置し、利用者の安全確保に努めたが、貸館業務を中止したことにより利用者は19,102人であった。(令和元年度:40,658人)	53.1%	90.3%	87.9%	0.0%	0.0%	43.9%				
						○	○	○	○	○					
7	①	明治館管理運営事業			明治館の管理運営、特殊建築物定期報告、建物老朽度調査の実施	1,660	1,436	2,213	1,479	1,479	8,267	○	A	○	【令和2年度】 ・建物老朽度調査の実施による増額 ・新型コロナウイルス感染症拡大予防対策のため増額
						1,453	1,173	1,929			4,555				
					明治館の円滑な事務及び管理運営に努めている。一方で、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として空間衛生噴霧器及び会議室に網戸を設置し、利用者の安全確保に努めたが、貸館業務を中止したことにより利用者は1,506人であった。(令和元年度:2,377人)	87.5%	81.7%	87.2%	0.0%	0.0%	55.1%				
						○	○	○	○	○					
8	①	公民館管理運営体制等検討事業	○		公民館等の社会教育施設の効率的な管理運営手法や地域コミュニティ活動施設等に転用する学校施設の活用方法の検討						0	○	B	○	
											0				
					兵庫県公民館連合会及び東・北播磨地区公民館連絡協議会において、近隣市町の状況把握に努めた。	—	—	—	—	—	—				
						○	○	○	○	○					
9	①	地域交流センター管理運営事業			地域交流センターの管理運営、特殊建築物定期調査				22,905	22,720	45,625	—	—	○	【令和3年度～】 生涯学習施設に転用し、直営することによる増額
											0				
					—	—	—	—	0.0%	0.0%	0.0%				
									○	○					
10	①	地域交流センター整備事業			外壁改修実施設計・工事、防水改修実施設計・工事				24,900	18,400	43,300	—	—	○	【令和3年度～】 生涯学習施設に転用し、直営することによる増額
											0				
					—	—	—	—	0.0%	0.0%	0.0%				
									○	○					
11	②	社会教育総務事務事業			各種社会教育事業の推進、社会教育関係団体への支援、文化芸術貢献者に対する表彰・賞賜金の支給	1,856	2,176	2,216	3,828	3,828	13,904	○	A	○	
						1,747	2,030	1,815			5,592				
					市連合婦人会、市連合PTAに補助金を交付するなど、各種団体の社会活動の推進に寄与するとともに、芸術文化賞賜金を6人(令和元年度:4人、令和2年度:2人)に支給し、文化芸術の振興発展に寄与した。	94.1%	93.3%	81.9%	0.0%	0.0%	40.2%				
						○	○	○	○	○					

第2次総合計画 前期基本計画 総括シート

12	②	成人式事業		新成人の集いの開催	1,668	1,477	1,399	1,602	1,602	7,748	○	A	○	
					1,439	1,453	1,355			4,247				
					86.3%	98.4%	96.9%	0.0%	0.0%	54.8%				
					○	○	○	○	○					
13	②	社公民館事務費		社公民館の活動運営事務	737	684	720	590	590	3,321	○	A	○	
					704	666	648			2,018				
					95.5%	97.4%	90.0%	0.0%	0.0%	60.8%				
					○	○	○	○	○					
14	②	滝野公民館事務費		滝野公民館の活動運営事務	805	749	774	765	765	3,858	○	A	○	
					705	697	717			2,119				
					87.6%	93.1%	92.6%	0.0%	0.0%	54.9%				
					○	○	○	○	○					
15	②	東条公民館事務費		東条公民館の活動運営事務	1,067	949	919	1,083	1,083	5,101	○	A	○	
					912	854	818			2,584				
					85.5%	90.0%	89.0%	0.0%	0.0%	50.7%				
					○	○	○	○	○					
16	②	高齢者大学		高齢者大学(3公民館を拠点とした地域ごとの各教室及び合同講座)の開催	1,272	1,700	100	1,962	1,962	6,996	○	A	○	【令和2年度】 新型コロナウイルス感染症 拡大予防の観点からすべ ての講座、クラブ活動を中 止したことによる減額
					1,046	1,491	91			2,628				
					82.2%	87.7%	91.0%	0.0%	0.0%	37.6%				
					○	○		○	○					
17	②	成人学習事業		成人学習講座の開催	190	190	186	674	674	1,914	○	A	○	【令和2年度】 新型コロナウイルス感染症 拡大予防の観点から、公民館ま つりを中止したことによる減額
					168	181	150			499				
					88.4%	95.3%	80.6%	0.0%	0.0%	26.1%				
					○	○	○	○	○					
18	②	小学生チャレンジス クール	○	小学生チャレンジスクール(野外活動、体験活動等)の開催	2,078	1,764	807	2,391	2,391	9,431	○	A	○	【令和2年度】 新型コロナウイルス感染症 拡大予防の観点から、事 業を縮小したことによる減 額
					1,986	1,520	579			4,085				
					95.6%	86.2%	71.7%	0.0%	0.0%	43.3%				
					○	○	○	○	○					
19	②	子ども教室	○	地域子ども教室の開催	3,893	3,731	3,431	4,001	4,001	19,057	○	A	○	【令和2年度】 新型コロナウイルス感染症 拡大予防の観点から、事 業を縮小したことによる減 額
					3,593	3,522	3,129			10,244				
					92.3%	94.4%	91.2%	0.0%	0.0%	53.8%				
					○	○	○	○	○					
20	②	青少年活動に係る助成 事業		青少年健全育成を目的とした活動を実施する各種団体への支援	1,510	1,510	1,430	1,430	1,430	7,310	○	A	○	
					1,510	1,510	1,430			4,450				
					100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	60.9%				
					○	○	○	○	○					
21	②	学習成果活用・学習活動 担い手育成事業		学習成果を地域社会に活かせる仕組みづくり、学習活動の担い手となる団体・サークルや人材の育成、生涯学習サポ ーターの充実						0	○	A	○	
										0				
					—	—	—	—	—	—				
					○	○	○	○	○					
予算(計画) 事業費 合計					127,954	100,559	32,275	87,373	79,138	427,299	【進捗】○:計画どおり ×:遅延 —:未実施 【評価】A:十分に効果があった B:概ね効果があった C:効果はなかった —:評価対象外 【方向性】◎:拡充 ○:継続 △:変更して実施(縮小・ 統合・見直し) ×:廃止・休止 —:完了・完了予定			
決算 事業費 合計					64,206	79,588	28,786	0	0	172,580				
執行率					50.2%	79.1%	89.2%	0.0%	0.0%	40.4%				

第2次総合計画 前期基本計画 総括シート

政 策	Ⅱ	学習環境が充実した文化あふれるまち	計画書
施 策	2	生涯学習の充実	84
主要施策	(10)	生涯スポーツ・レクリエーションの推進	ページ

部	教育委員会事務局 教育振興部	課	生涯学習課
---	-------------------	---	-------

将来あるべき姿

市民がそれぞれの年齢や体力に応じて、いつでも、どこでも、気軽にスポーツを楽しむとともに、スポーツを通して、市民相互の親睦や理解が深められ、健康増進や体力向上が図られています。

総合評価

一次 (内部)	B	H30 R1 B B	二次 (外部)	B	H30 R1 B B	[A]十分に達成できた [B]概ね達成できた [C]達成できなかった
------------	---	---------------	------------	---	---------------	--

協働の取組(市の取組)		計画内容
①	生涯スポーツの推進	幅広い世代の市民が参加できる機会や市外の団体などとの交流機会の提供に向けて、スポーツ推進委員や各協会、協力団体、近隣市町などと協議しながら企画運営について検討を進めます。あわせて、地域との連携を深め、地域主体のスポーツやレクリエーションの実施を促進します。
②	スポーツ等指導者の育成	スポーツ推進委員の確保とあわせて、スポーツ推進委員や各協会と連携し、ニュースポーツをはじめ各種スポーツ・レクリエーションについての地域の指導者の育成を図るなど、市民のスポーツに対する多様なニーズに応えられる体制づくりを進めます。
③	スポーツ施設等の効率的な管理運営	公共施設の適正化の取組を踏まえ、社会体育施設を適切に管理するとともに、効率的な管理運営や費用対効果の観点から、指定管理者制度の導入に取り組めます。
④		
⑤		

取組評価		成果
▲		各事業において、参加人数やチーム数が増減しているが、加東伝の助マラソン大会等の事業を通じて、スポーツ推進委員や各協会との協働により、健康体力づくりや交流の機会を提供することができた。また、東京2020オリンピック聖火リレーが本市を通過することから準備を進めていたが、令和3年度に延期となった。
H30	R1	
●	▲	
▲		スポーツ推進委員数は減少傾向であるが、一定人数を確保できたことで各協会と連携し、ニュースポーツをはじめとして各種大会を開催することができた。また、出前講座を通じて地域の指導者の育成を図ることができた。
H30	R1	
▲	▲	
●		東条ニミグラウンド及び東条グラウンド西駐車場への借地が解消した。また、各施設の修繕等を行うとともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、社会体育施設(3体育館・社武道館)に、換気機能を有した大型空調機器を導入し、利用者の快適な環境を確保することができた。なお、東条グラウンドの借地解消においては、用地測量が完了し、用地取得に向けて地権者協議が進展した。
H30	R1	
●	●	
H30	R1	
H30	R1	

方向性	後期基本計画(課題、廃止・統合等)
○	一部の大会において参加チーム・人数が減少傾向にあるが、健康づくりや交流の機会を提供することは重要であることからスポーツ推進委員や各協会、協力団体、近隣市町などと連携しながら取組みを継続します。
○	各種大会の開催や出前講座によるニュースポーツ体験を通じて、地区の指導者の育成を推進している。しかしながら、活動時間に制限があるなどの理由から、指導者の人数は伸び悩んでいる。とはいえ、各種大会の開催等スポーツ振興には、スポーツ推進委員の活動が不可欠であることから推進委員の確保に努めます。
○	公共施設の適正化の取組みを進め、社会体育施設を適正に管理を行います。また、利用者ニーズに対応し、効率的な管理運営や費用対効果の観点も含めて指定管理者制度の導入に取組みます。

【取組評価】●：十分に達成できた ▲：概ね達成できた ×：達成できなかった 【方向性】◎：さらに取組を充実させる ○：引き続き取り組む △：縮小して取り組む ×：取組不要

[illegible]

【年度目標達成狀況】★★★：達成、★★：達成率80%以上、★：達成率60%以上、☆：達成率60%未滿、—：測定不能

行財政改革関連事業の取組状況

通番	事務事業名	成果	取組による成果(効果)・成果なしの理由	財政 効果額 (千円)
26	東条グラウンド管理 事業	○	東条ミニグラウンド及び東条グラウンド西駐車場の 借地が解消した。東条グラウンドの用地測量が完了し、 用地取得に向けて地権者協議が進展した。	1,800
31	社会体育施設指定 管理者制度導入事業	×	指定管理制度の導入状況について、受託事業者 との協議において運営経費及び運営範囲が調査 できた。	

※「取組による成果（効果）・成果なしの理由」欄は、「成果」欄が「○」「△」の場合は財政負担の軽減・平準化、市民サービス、行政効率の向上などの観点における取組成果（効果）を、「×」の場合は成果なしの理由を記載する。
※記載内容については、裏面（行事関連事業）の内容と十分に整合をとること。

事務事業の見直し(スクラップ・アンド・ビルド/リセット)状況

通番	事務事業名	成果	廃止、休止、縮小、統合等の内容

※記載内容については、裏面(事務事業)の内容と十分に整合をとること。

■主要施策を構成する主な事務事業(新規・廃止等事業を含む。)

通番	協働の取組番号	事務事業名	重点 行革	実施 年限	上段:事務事業内容[2018(H30)～2022(R4)] 下段:2018(H30)～2020(R2)年度の取組内容・成果・課題	上段:予算(計画)、中上段:決算[千円]、中下段:執行率、下段:実施有無						進捗	評価	方向性	備 考
						2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	合計				
1	①	社会体育総務事業	○		スポーツ振興貢献者に対する表彰・賞賜金の支給、元号変更に伴う施設予約システム改修、東京2020オリンピック聖火リレー加東市実行委員会への補助	9,780	8,694	8,366	26,045	12,993	65,878	○	A	○	【令和2年度】 東京2020オリンピック聖火リレーが令和3年度に延期されたことによる減額
						8,743	7,552	6,791			23,086				
					令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を取り入れ式典を開催(令和元年度は中止)し、スポーツ振興貢献者・団体に対し、スポーツ賞(令和2年度:46人・3団体)を贈呈するとともに、対象者に賞賜金(令和2年度:2人)を授与し功績を称えた。また、東京2020オリンピック聖火リレーが本市を通過することから、広報用の掲示物や警備計画を作製し、準備を進めたが令和3年度に延期となった。	89.4%	86.9%	81.2%	0.0%	0.0%	35.0%				
						○	○	○	○	○					
2	①	地区親善ソフトボール大会			地区親善ソフトボール大会の開催	186	184	0	154	154	678	○	A	○	【令和2年度】 新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から大会を中止したことによる減額
						180	174	0			354				
					令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、大会を中止した。令和元年度は26チームが参加(平成30年度は23チームが参加)し、健康保持・増進・地域コミュニティの醸成に寄与した。	96.8%	94.6%	—	0.0%	0.0%	52.2%				
						○	○		○	○					
3	①	地区親善バレーボール大会			地区親善バレーボール大会の開催	183	179	0	167	167	696	○	A	○	【令和2年度】 新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から大会を中止したことによる減額
						172	166	0			338				
					令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、大会を中止した。令和元年度は26チームが参加(平成30年度は31チーム)し、健康保持・増進・地域コミュニティの醸成に寄与した。	94.0%	92.7%	—	0.0%	0.0%	48.6%				
						○	○		○	○					
4	①	ゲートボール大会			市ゲートボール大会の開催	61	62	0	60	60	243	○	A	○	【令和2年度】 新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から大会を中止したことによる減額
						54	52	0			106				
					令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、大会を中止した。令和元年度は9チームが参加(平成30年度は8チーム)し、健康保持・増進・地域コミュニティの醸成に寄与した。	88.5%	83.9%	—	0.0%	0.0%	43.6%				
						○	○		○	○					
5	①	ふれあいベタンク大会			市ベタンク大会の開催	45	44	0	41	41	171	○	A	○	【令和2年度】 新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から大会を中止したことによる減額
						40	39	0			79				
					令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、大会を中止した。令和元年度は13チームが参加(平成30年度は12チーム)し、健康保持・増進・地域コミュニティの醸成に寄与した。	88.9%	88.6%	—	0.0%	0.0%	46.2%				
						○	○		○	○					
6	①	グラウンド・ゴルフ大会			市グラウンド・ゴルフ大会の開催	90	90	0	84	84	348	○	A	○	【令和2年度】 新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から大会を中止したことによる減額
						83	78	0			161				
					令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、大会を中止した。令和元年度は58チームが参加(平成30年度は53チーム)し、健康保持・増進・地域コミュニティの醸成に寄与した。	92.2%	86.7%	—	0.0%	0.0%	46.3%				
						○	○		○	○					
7	①	卓球大会			市卓球大会の開催	162	152	0	177	177	668	○	A	○	【令和2年度】 新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から大会を中止したことによる減額
						156	149	0			305				
					令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、大会を中止した。令和元年度は122人が参加(平成30年度145人)し、健康保持・増進・地域コミュニティの醸成に寄与した。	96.3%	98.0%	—	0.0%	0.0%	45.7%				
						○	○		○	○					
8	①	三草山登山			三草山登山を通した自然とのふれあい、健康維持と体力づくり	163	141	183	158	158	803	○	A	○	
						161	139	182			482				
					令和元年度においては、コースガイドマップ、スタンプカードを印刷・配布することで三草山への登山を促進した。令和2年度は、月例登山達成者が72人あった。(令和元年度:達成者69人、平成30年度:達成者74人)	98.8%	98.6%	99.5%	0.0%	0.0%	60.0%				
						○	○	○	○	○					
9	①	加東伝の助マラソン大会			体育協会等を核にした実行委員会体制による未就学児から高齢者までを対象としたマラソン大会の開催	3,200	3,200	0	3,200	3,200	12,800	○	A	○	【令和2年度】 新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から大会を中止したことによる減額
						3,199	3,200	0			6,399				
					令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から大会を中止した。令和元年度においては、市内外を問わず幅広い世代を対象に、1,647人の参加があり、市のスポーツ振興等に寄与した。(平成30年度:1,631人)	100.0%	100.0%	—	0.0%	0.0%	50.0%				
						○	○		○	○					
10	①	パークゴルフ大会			市パークゴルフ大会の開催	101	135	0	142	142	520	○	A	○	【令和2年度】 新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から大会を中止したことによる減額
						98	125	0			223				
					令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、大会を中止したが、令和元年度は18チームが参加(平成30年度荒天中止)し、市民の健康保持・増進・地域コミュニティの意識の高さを確認することができた。	97.0%	92.6%	—	0.0%	0.0%	42.9%				
						○	○		○	○					
11	①	スポーツ施設相互利用等推進事業			北播磨広域定住自立圏における、グラウンド・ゴルフ大会やバスケットボール教室等の開催による市外の団体などのスポーツを通した交流機会の提供、スポーツ施設の相互利用の推進	700	200	200	200	200	1,500	○	A	○	【令和元年度～】 事務局を他市町に交代したことによる減額
						337	93	57			487				
					北播磨広域定住自立圏において連携している市町により開催したグラウンド・ゴルフ大会やハイキング事業を通じ、市域を超えて交流することができた。	48.1%	46.5%	28.5%	0.0%	0.0%	32.5%				
						○	○	○	○	○					

第2次総合計画 前期基本計画 総括シート

12	①	北播親善ソフトボール大会		北播磨館内においてスポーツを通じた交流の機会を提供				68		68	—	—	○	
				—	—	—	0.0%	—	0.0%	0				
							○	○						
13	②	スポーツクラブ21活動支援事業		地域住民が主体となったスポーツクラブ21の活動に対する支援	35	31	20	30	30	146	○	A	○	
					9	7	8			24				
				播磨東地区連絡協議会が主催する交流フェスティバルやスポーツサミットに参加し、他クラブと交流、情報交換を図り、地域スポーツの充実に寄与することができた。	25.7%	22.6%	40.0%	0.0%	0.0%	16.4%				
14	②	スポーツ等指導者育成事業		スポーツ推進委員や各種スポーツ・レクリエーションについての地域の指導者の育成、ニュースポーツの推進	298	284	91	310	310	1,293	○	A	○	【令和2年度】 新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から大会を中止したことによる減額
				令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、スポーツ推進委員会主催による体力測定及びハイキングイベントは中止したが、内部研修会を実施し、指導力向上を図った。令和元年度には152人の参加があり、市民の健康保持・増進に寄与することができた。(平成30年度:201人)	256	225	15			496				
					85.9%	79.2%	16.5%	0.0%	0.0%	38.4%				
15	③	社第一体育館管理事業	○	社第一体育館の施設管理、卓球台の更新、大型空調機器整備、長寿命化調査	2,386	3,229	32,771	6,720	3,680	48,786	○	A	○	【令和2年度】 大型空調設備を整備したことによる増額
				卓球台の更新及び屋上の防水シートの張替を行うなど、施設の適切な維持管理及び運用に努め、利用者の利便性が向上した。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として換気機能を有した大型空調機器を導入し利用者の快適な環境を整備した。	2,277	3,010	29,801			35,088				
					95.4%	93.2%	90.9%	0.0%	0.0%	71.9%				
16	③	社武道館管理事業	○	社武道館の施設管理、畳の入替え、大型空調機器整備、長寿命化調査、屋根塗装工事	1,752	4,402	29,258	7,184	2,344	44,940	○	A	○	【令和2年度】 大型空調設備を整備したことによる増額
				柔道場の畳の更新を行うなど施設の適切な維持管理及び運用に努め、利用者の利便性が向上した。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として換気機能を有した大型空調機器を導入し、利用者の快適な環境を整備した。	1,649	4,196	25,915			31,760				
					94.1%	95.3%	88.6%	0.0%	0.0%	70.7%				
17	③	社第一グラウンド管理事業		社第一グラウンドの施設管理、テニスコートの防風ネット設置、長寿命化調査	2,039	1,305	1,301	1,155	2,904	8,704	○	A	○	
					1,934	1,263	1,148			4,345				
				テニスコートの防風ネットを設置するなど、施設の適切な維持管理及び運用に努め、利用者の利便性が向上した。	94.9%	96.8%	88.2%	0.0%	0.0%	49.9%				
18	③	社第二グラウンド管理事業		社第二グラウンドの施設管理、テニスコート照明設備・ブレイングタイマーの更新、駐車場区画線引き、グラウンド整地修繕工事、長寿命化調査	16,412	6,701	7,334	7,296	9,408	47,151	○	A	○	
					16,475	6,223	7,055			29,753				
				テニスコート照明設備、ブレイングタイマーの更新、駐車場の区画線の修繕及びグラウンド整地修繕工事を実施し、施設の適切な維持管理及び運用に努め、利用者の利便性が向上した。	100.4%	92.9%	96.2%	0.0%	0.0%	63.1%				
19	③	社第三グラウンド管理事業		社第三グラウンドの施設管理、用具入れ等の更新、駐車場舗装、長寿命化調査	2,818	1,537	19,391	1,433	3,303	28,482	○	A	○	【令和2年度】 駐車場の舗装工事を実施したことによる増額
				用具入れの更新、駐車場の舗装工事及び時計の修繕を実施するなど、施設の適切な維持管理及び運用に努め、利用者の利便性が向上した。	2,597	1,413	15,676			19,686				
					92.2%	91.9%	80.8%	0.0%	0.0%	69.1%				
20	③	グリーンヒル・スタジアム管理事業		グリーンヒル・スタジアムの施設管理、内野グラウンド改修(不陸整形)、スコアボード修繕、スポーツトラクター購入、駐車場区画線引き、散水栓修繕、放送室ロールスクリーン取付工事、長寿命化調査	3,442	5,726	2,389	2,163	3,636	17,356	○	A	○	
					3,359	5,561	2,311			11,231				
				内野グラウンドの不陸整形、スコアボードの改修、スポーツトラクターの購入及び内野自動散水機設置工事など、施設の適切な維持管理及び運用に努め利用者の利便性が向上した。	97.6%	97.1%	96.7%	0.0%	0.0%	64.7%				
21	③	滝野体育センター管理事業	○	滝野体育センターの施設管理、駐車場区画線引き、大型空調機器整備、長寿命化調査	1,748	2,066	39,459	6,364	3,324	52,961	○	A	○	【令和2年度】 大型空調設備を整備したことによる増額
				施設内の誘導灯の修繕及び駐車場の区画線の修繕を行うなど、施設の適切な維持管理及び運用に努め、利用者の安全安心を確保することができた。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として換気機能を有した大型空調機器を導入し利用者の快適な環境を整備した。	1,621	1,625	32,165			35,411				
					92.7%	78.7%	81.5%	0.0%	0.0%	66.9%				
22	③	滝野総合公園体育館管理事業	○	滝野総合公園体育館の施設管理、トレーニング機器更新、エレベーター修繕、屋根等塗装、内外壁劣化調査・実施設計・改修工事、大型空調機器整備、長寿命化調査	14,257	18,140	64,552	25,987	54,171	177,107	○	A	○	【令和2年度】 大型空調設備の整備及びランニングマシン等の機器更新をしたことによる増額
				エレベーターの修繕工事、ランニングマシンの更新及び館内外壁タイル面の劣化診断調査を行うなど、施設の適切な維持管理及び運用に努め、利用者の安全安心を確保することができた。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として換気機能を有した大型空調機器を導入し利用者の快適な環境を整備した。	13,407	17,350	55,488			86,245				
					94.0%	95.6%	86.0%	0.0%	0.0%	48.7%				
23	③	滝野総合公園多目的グラウンド管理事業		滝野総合公園多目的グラウンドの施設管理、テニスコート及び多目的グラウンドのブレイングタイマー更新、駐車場区画線引き、長寿命化調査	12,315	8,298	7,990	7,174	9,407	45,184	○	A	○	
					11,570	7,940	7,638			27,148				
				テニスコート及び多目的グラウンドのブレイングタイマーの更新工事を実施するなど、施設の適切な維持管理及び運用に努め、利用者の利便性が向上した。	94.0%	95.7%	95.6%	0.0%	0.0%	60.1%				

24	③	東条第一体育館管理事業		東条第一体育館の施設管理、長寿命化(耐震診断含む。)調査・支援、アスベスト含有建材調査・除去工事、耐震改修工事、老朽改修工事	2,264 2,146 94.8%	2,211 2,069 93.6%	2,013 1,796 89.2%	9,569 0.0%	13,357 0.0%	29,414 6,011 20.4%	○	A	○	
				施設の適切な維持管理及び運用に努め、利用者の利便性が向上した。	○	○	○	○	○	△				
25	③	東条第二体育館管理事業		東条第二体育館の施設管理、アスベスト含有建材調査・除去工事、解体撤去工事	1,372 1,220 88.9%	1,388 1,199 86.4%	1,407 1,363 96.9%	4,768 0.0%	50,264 0.0%	59,199 3,782 6.4%	○	A	○	
				漏水の修繕工事及びカーテンの修繕工事を実施するなど、施設の適切な維持管理及び運用に努め、利用者の利便性が向上した。	○	○	○	○	○	△				
26	③	東条グラウンド管理事業	○	東条グラウンドの施設管理、嘱託登記添付図面作成、グラウンド用地の借地解消協議・取得、東条ミニグラウンド用地の返還、長寿命化調査	31,926 31,667 99.2%	21,457 17,175 80.0%	5,975 5,938 99.4%	6,832 0.0%	3,054 0.0%	69,244 54,780 79.1%	○	A	○	【平成30年度～】 東条ミニグラウンド及び東条グラウンド西側駐車場用地を取得したことによる増額
				東条ミニグラウンド用地を所有者に返還及び東条グラウンド西駐車場を農地等に整備して所有者に返還し、借地が解消した。また、東条グラウンドの借地については、地権者協議を重ね所有者後とに借地面積を確定した。	○	○	○	○		△				
27	③	東条野球場管理事業		東条野球場の施設管理、夜間照明設備撤去、スポーツトラクター更新、長寿命化調査	4,039 3,434 85.0%	894 796 89.0%	1,050 917 87.3%	3,490 0.0%	2,273 0.0%	11,746 5,147 43.8%	○	A	○	
				夜間照明設備の撤去及び大塚製薬との連携協定により災害用の自動販売機を設置するなど、施設の適切な維持管理に努め、利用者の利便性が向上した。	○	○	○	○	○	△				
28	③	東条健康の森スポーツ広場管理事業		東条健康の森スポーツ広場の施設管理、山小屋撤去、長寿命化調査	19,186 6,737 35.1%	12,891 9,281 72.0%	693 621 89.6%	829 0.0%	2,336 0.0%	35,935 16,639 46.3%	○	A	○	
				山小屋を撤去するなど施設の適切な維持管理及び運用に努め、利用者の安全安心を確保することができた。	○	○	○	○	○	△				
29	③	夕日ヶ丘公園/パークゴルフ場管理事業		夕日ヶ丘公園/パークゴルフ場の施設管理、長寿命化調査	1,643 1,523 92.7%	1,465 1,287 87.8%	1,456 1,341 92.1%	1,435 0.0%	3,184 0.0%	9,183 4,151 45.2%	○	A	○	
				施設の適切な維持管理及び運用に努め、利用者の利便性が向上した。	○	○	○	○	○	△				
30	③	東条東体育館管理事業		東条東体育館取壊しに係る事前調査(PCB、石綿)及び取壊し	614 257 41.9%	30,824 24,845 80.6%				31,438 25,102 79.8%	○	A	—	
				取壊しに向けた事前調査(PCB、石綿)を実施するなど、取り壊し工事の遂行計画を立て、取り壊し工事を行った。	○	○				△				
31	③	社会体育施設指定管理者制度導入事業	○	社会体育施設の管理運営に係る指定管理者制度の導入に向けた調査・研究						0 0	○	A	○	
				指定管理者制度の導入に向けて受託事業者より制度及び運営経費、受託範囲について聞き取りを行った。	— ○	— ○	— ○	— ○	— ○	— △				
予算(計画) 事業費 合計					133,217	135,930	225,899	123,235	184,361	802,642	【進捗】○:計画どおり ×:遅延 —:未実施 【評価】A:十分に効果があった B:概ね効果があった C:効果はなかった —:評価対象外 【方向性】◎:拡充 ○:継続 △:変更して実施(縮小・統合・見直し) ×:廃止・休止 —:完了・完了予定			
決算 事業費 合計					115,361	117,232	196,226	0	0	428,819				
執行率					86.6%	86.2%	86.9%	0.0%	0.0%	53.4%				

第2次総合計画 前期基本計画 総括シート

政 策	Ⅱ	学習環境が充実した文化あふれるまち	計画書
施 策	2	生涯学習の充実	86
主要施策	(11)	図書館機能の充実	ページ

部	教育委員会事務局 教育振興部	課	中央図書館
---	-------------------	---	-------

将来あるべき姿

身近でくらしに役立つ図書館運営により、生涯学習が促進され、市民の教育と文化の発展に寄与しています。

総合評価

一次 (内部)	B	H30	R1	B	H30	R1	[A]十分に達成できた
		B	B		B	B	[B]概ね達成できた
							[C]達成できなかった

	協働の取組(市の取組)	計画内容
①	図書館サービスの充実	公共施設の適正化の取組による3館体制への移行を踏まえ、開館時間の延長や休館日の変更、レファレンスサービスの充実、図書館ネットワークの拡充などにより、市民が利用しやすい図書館運営に努めます。また、郷土資料・地域資料の充実を図り、学校教育の「ふるさと学習」を支えます。
②	読書活動の推進	「こども図書館員」や「めいぐるみおとまりかい」など、子どもに興味をもってもらえる読書活動を実施することで、子どもたちが本と親しむきっかけづくりを進めます。また、学校と連携し、「おとどけ図書館」「おでかけ図書館」を継続して実施し、子どもに読書の輪を広げます。
③	図書館施設の効率的な管理運営	公共施設の適正化の取組を踏まえ、図書館施設を適切に管理するとともに、効率的な管理運営や費用対効果の観点から、指定管理者制度の導入を検討します。
④		
⑤		

取組評価		成果
H30	R1	中央図書館の開館時間延長及び滝野図書館の休館日変更を行い、3館体制での図書館運営が軌道に乗った。各図書館及び旧図書・情報センター蔵書の整理を進め、また、各館に自動翻訳機を設置し多言語対応をするなど、市民が利用しやすい図書館づくりに努めた。
H30	R1	様々な行事を行うことにより、子どもたちが読書に親しみきっかけづくりができた。また、学校との連携では、「おとどけ図書館」で子どもの身近に図書がある環境をつくり、「おでかけ図書館」では、地域の図書館を身近に感じてもらうことができた。R2は新型コロナウイルスの影響で縮小した。
H30	R1	公共施設適正化計画に基づき、3館体制を確立できた。図書館施設の適切な管理、更新工事等を行い、利用者に快適な空間を提供できた。また、会議室を学習室として活用するなど施設の有効利用ができた。
		指定管理者制度については、調査を進めた。
H30	R1	
H30	R1	

方向性	後期基本計画(課題・廃止・統合等)
◎	旧図書・情報センターの蔵書の整理を進めながら、引き続き3館体制での図書館サービスの充実に努めるとともに、高齢者を含む、図書館利用に障害のある市民に向けてのサービス拡充を目指して、新たなサービスの検討、計画をし、実行する。
◎	子どもへの読書活動推進事業を維持しながら、幅広い年齢層の図書館利用や読書活動を推進する行事、イベントを企画・実行する。
○	引き続き、公共施設適正化計画に基づき、各図書館施設の整備を行い、長寿命化を図る。指定管理者制度についての調査・研究を進め、結論を出す。

【取組評価】●:十分に達成できた ▲:概ね達成できた ×:達成できなかった 【方向性】◎:さらに取組を充実させる ○:引き続き取り組む △:縮小して取り組む ×:取組不要

[illegible]

【年度目標達成狀況】★★★:達成、★★:達成率80%以上、★:達成率60%以上、☆:達成率60%未滿、—:測定不能

行財政改革関連事業の取組状況

令和5年度事業の取組状況				
通番	事務事業名	成果	取組による成果(効果)・成果なしの理由	財政効果額(千円)
3	図書館運営事業(3館体制移行)	○	開館時間を1時間延長し、休館日を変更したことで、市民の利便性を高めた。蔵書の整理や移動を行い、3館体制へ移行した。	
10	図書館施設指定管理者制度導入調査・研究事業	△	雑誌論文等の調査・研究は進んだが、新型コロナウイルス感染防止のため実地調査には至らなかった。	

※「取組による成果（効果）・成果なしの理由」欄は、「成果」欄が「○」「△」の場合は財政負担の軽減・平準化、市民サービス・行政効率の向上などの観点における取組成果（効果）を、「×」の場合は成果なしの理由を記載する。
※記載内容については、裏面（行革関連事業）の内容と十分に整合をとること。

事務事業の見直し(スクラップ・アンド・ビルド/リセット)状況

通番	事務事業名	成果	廃止、休止、縮小、統合等の内容

※記載内容については、裏面(事務事業)の内容と十分に整合をとること。

通番	協働の取組番号	事務事業名	重点 行革	実施 年限	上段：事務事業内容〔2018(H30)～2022(R4)〕 下段：2018(H30)～2020(R2)年度の取組内容・成果・課題	上段：予算(計画)、中上段：決算〔千円〕、中下段：執行率、下段：実施有無						進捗	評価	方向性	備 考
						2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	合計				
1	①	図書館充実事業			図書館システムの維持管理、図書館資料等の購入、図書館システムの更新	31,406	30,722	30,973	31,187	67,725	192,013	○	A	○	
					図書館システムの維持管理を行い、図書や雑誌等を購入し、市民の利用に供した。	30,438	30,627	30,857			91,922				
						96.9%	99.7%	99.6%	0.0%	0.0%	47.9%				
						○	○	○	○	○					
2	①	図書館運営事業(図書館資料配送等)			図書館資料の配送、おとどけ図書館(小学校へ100冊～200冊の図書等を配達する事業)の実施	2,354	5,145	3,080	2,440	2,440	15,459	○	A	○	
					毎日の資料の配送で市民の利便性を保持した。おとどけ図書館を行い市内の小中学生の読書の機会を増やした。図書除菌器を設置し、安心安全の読書環境を提供した。新型コロナ対策として、非接触検温カメラを全館に設置し、感染拡大防止に努めた。	2,103	5,145	2,786			10,034				
						89.3%	100.0%	90.5%	0.0%	0.0%	64.9%				
						○	○	○	○	○					
3	①	図書館運営事業(3館体制移行)	○		3館体制への移行、開館時間延長、休館日変更、レファレンスサービス及び郷土資料・地域資料の充実、音声翻訳機の導入	951		93			1,044	○	A	○	
						886		81			967				
					中央図書館の開館時間を1時間延長し、滝野図書館の休館日を水曜日に変更したことで、市民の利便性を高めた。旧図書・情報センター蔵書の整理、IDTCへの移動を行い、3館体制へ移行した。自動翻訳機を配置し、多言語対応に努めた。	93.2%	—	87.1%	—	—	92.6%				
						○	○	○	○	○					
4	①	図書館運営事業(図書館資料相互貸借等)			近隣市町間における図書館資料の相互貸借及び館外返却サービスの実施	102	102	107	107	107	525	○	A	○	
						75	65	70			210				
					近隣市町間における図書館資料の相互貸借及び館外返却サービスを実施し、市民の利便性を向上させた。	73.5%	63.7%	65.4%	0.0%	0.0%	40.0%				
						○	○	○	○	○					
5	②	図書館主催事業			おでかけ図書館(小学校3年生を対象に図書館の見学及び本を借りる体験を行う事業)、こども図書館員、ぬいぐるみおとまりかいなどの実施	144	145	145	135	135	704	○	A	○	
						137	107	122			366				
					おでかけ図書館、こども図書館員、ぬいぐるみおとまりかい、おはなし会などを催し、図書館や図書に親しむ機会を設けた。R2年3月～8月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行事は中止した。	95.1%	73.8%	84.1%	0.0%	0.0%	52.0%				
						○	○	○	○	○					
6	③	中央図書館施設維持管理事業			中央図書館の施設維持管理、空調設備改修工事、エレベーター更新工事、照明器具LED化、外壁改修工事、高圧受変電設備改修工事、トイレ改修工事(授乳室の設置)、防犯カメラ増設工事	9,761	30,268	30,458	82,101	5,863	158,451	○	A	○	R2年度は、外壁改修工事と高圧受変電設備更新工事が終了。
						9,366	30,208	27,428			67,002				
					中央図書館の施設維持管理、空調設備改修工事を行い、利用者に快適な空間を提供できた。また、外壁調査に基づき、外壁改修工事を行った。高圧受変電設備更新工事を行った。施設改修工事(エレベーター更新、照明器具LED化、トイレ洋式化)の実施設計を行った。新型コロナ対策として、網戸の修繕・設置工事を行い、換気機能を強化した。	96.0%	99.8%	90.1%	0.0%	0.0%	0				
						○	○	○	○	○					
7	③	図書・情報センター施設維持管理事業			図書・情報センターの閉館に伴う書庫棚撤去工事及び図書等移送業務		6,571				6,571	○	A	—	
							6,341				6,341				
					図書・情報センターの閉館に伴う書庫棚撤去工事や図書等を移送し、3館体制へ移行した。	—	96.5%	—	—	—	96.5%				
						○									
8	③	滝野図書館施設維持管理事業			滝野図書館の施設維持管理、外壁・屋上防水工事、エレベーター更新工事、照明LED更新、非常用発電機更新、防犯カメラ増設工事、内装改修工事(カーペット張替、ブラインド更新)	118,179	49,818	52,424	24,652	58,668	303,741	○	A	○	R2年度は、照明LED更新工事が終了。
						116,168	46,809	44,205			207,182				
					滝野図書館の施設維持管理、外壁・屋上防水工事、エレベーター更新工事を行い、利用者に安心安全な環境を提供した。照明LED更新工事を行い、利用者に快適な空間を提供できた。新型コロナ対策として、網戸の設置工事を行い、換気機能を強化した。	98.3%	94.0%	84.3%	0.0%	0.0%	68.2%				
						○	○	○	○	○					
9	③	東条図書館施設維持管理事業			東条図書館の施設管理(施設維持管理及び修繕)、防犯カメラ設置工事	6,217	4,825	4,477	6,136	5,258	26,913	○	A	○	